令和2年度（2020年度）　「新編 新しい社会3・4下」（第４学年）　年間指導計画（単元一覧表）

【注】令和2年度の第4学年では，新課程教科書は供給されず，令和元年度の第3学年で供給されている3・4年の教科書と令和2年2月ごろに配布される補助教材※1を併用して指導します。こちらは，「新編 新しい社会3・4下」と補助教材を用いた，令和2年度第4学年の年間指導計画（単元一覧表）です。

令和2年度用教科書の採択で社会科教科書の変更があった場合，補助教材を使用する単元（「自然災害からくらしを守る」）においては，新たに採択された発行者作成の指導計画をご参照ください。

※1　補助教材は，社会科学習指導要領第4学年2内容(3)（自然災害からくらしを守る）の内容を学習することを目的として作成され，令和元年度に採択決定された発行者のものを使用することになっています。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 学期 | | 単元名 | 時数 | 小単元名 | 学習指導要領の内容 | 教科書の  ページ |
| 4 | １学期（35時間） | 前期（45時間） | わたしたちの県  11時間 | 1 | 導入（オリエンテーション） | (1) | 128～129 |
| 2 | 日本地図を広げて | (1)ア‐(ｱ)(ｲ)，イ‐(ｱ) | 130～135 |
| 8 | 県の広がり | (1)ア‐(ｱ)(ｲ)，イ‐(ｱ) | 6～7，  136～149 |
| 5 |
| 住みよいくらしをつくる  24時間 | 1 | 導入（オリエンテーション） | (2) | 54～55 |
| 11 | 水はどこから | (2)ア‐(ｱ)(ｳ)，イ‐(ｱ) | 56～75 |
| 6 |
| 12 | ごみのしょりと利用 | (2) ア‐(ｲ)(ｳ)，イ‐(ｲ) | 80～99 |
| 7 |
| 9 | ２学期（32時間） | 自然災害からくらしを守る  10時間 | 1 | 導入（オリエンテーション） | (3) | ※1 |
| 9 | 地震からくらしを守る | (3)ア‐(ｱ)(ｲ)，イ‐(ｱ) |
| 10 |
| 後期（45時間） | きょう土のはってんにつくす  22時間 | 1 | 導入（オリエンテーション） | (4) | 102～103，※2 |
| 9 | 残したいもの 伝えたいもの | (4)ア‐(ｱ)(ｳ)，イ‐(ｱ) | ※2 |
| 11 |
| 12 | 谷に囲まれた台地に水を引く | (4)ア‐(ｲ)(ｳ)，イ‐(イ) | 104～121 |
| 12 |
| 1 | ３学期（23時間） | 特色ある地いきと人々のくらし  23時間 | 1 | 導入（オリエンテーション） | (5) | 150～151 |
| 7 | 焼き物をつくるまち・丹波篠山市 | (5)ア‐(ｱ)(ｲ)，イ‐(ｱ) | 152～159 |
| 2 | 7 | 世界とつながるわたしたちの県 | (5)ア‐(ｱ)(ｲ)，イ‐(ｱ) | 178～185 |
| 7 | コウノトリを育てるまち・豊岡市／城を守るまち・姫路市（選択） | (5)ア‐(ｱ)(ｲ)，イ‐(ｱ) | 160～167／168～175 |
| 3 |
| 1 | いかす | (5) | 176～177 |
|  | | | | 90 |  |  |  |

※1，※2は，補助教材や地域教材をご活用いただく箇所です。

※1　令和2年2月ごろに配布される補助教材をお使いください。

※2　地域教材等をご活用ください。